

全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント県予選

熱戦を制し憧れの舞台へ

6月3日、4日、10日、三陸総合運動公園を主会場に、県内各地区の代表32チームが集結し熱戦が繰り広げられました。

本大会では気仙勢の活躍が見られ、本市代表として出場した立根野球スポーツ少年団がベスト8へ進出、猪川野球クラブが気仙勢では5年ぶりとなる優勝を果たし、8月に東京都内で開かれる全国大会への出場権を獲得しました。



大船渡ビジネスアカデミー開講式

地域経済発展の導き役に

6月13日、大船渡商工会議所で、大船渡ビジネスアカデミー開講式が行われました。

大船渡商工会議所主催のこのアカデミーは、地域経済の活性化を担う経営人材の育成を目指し、中小企業の経営者・後継者および幹部候補者など12人の受講生が、「地元学」「経営計画」「財務」「戦略・マーケティング」などをテーマとした講習カリキュラムに取り組んでいます。



(9) 広報大船渡 29. 7. 5(No. 1106)

▷ 問い合わせ＝市役所 ☎0192⑦3111

花っこ in おおふなと

鮮やかな花々が勢ぞろい



6月10・11日の両日、世界の椿館・基石で、「花っこ in おおふなと」が開かれました。

初日は雨が降るあいにくの天気でしたが、会場は、市内の生産者が育てた花苗などを買い求める人でにぎわいました。

また、同時開催のハンギングバスケット展では、色鮮やかな作品が飾られ、華やかさを演出していました。

銀河連邦はやぶさランチ

宇宙に理解を深めながら



6月13日、赤崎保育園で、「銀河連邦はやぶさランチ」が振る舞われ、園児たちは宇宙をイメージして作られた「いとかわドライカレー」や「流星スープ」をおいしそうに食べていました。

銀河連邦では、小惑星探査機「はやぶさ」が帰還した6月13日を「はやぶさの日」として制定。記念事業として、銀河連邦を構成する5市2町の食材を使った給食を毎年市内保育園で提供しています。

トピックス 1

明治大学との震災復興に関する協定締結式

5月30日、東京都の明治大学駿河台キャンパスで、明治大学と本市との「震災復興に関する協定締結式」を行いました。

この協定は今後2年間にわたり、復興支援に加えて、地域活性化や人材育成などでの連携を図るものです。

明治大学と本市は、平成24年4月に「震災からの復興に関する協定」を締結。同大学からは幅広い分野で復興支援を行っていただきました。この協定の有効期間が本年4月に終了したことから、今回あらためて協定を締結したものです。



①より一層の連携を誓いました
②協定書に署名を交わす土屋恵一郎明治大学学長と戸田市長



トピックス 2

「さかなグルメのまち大船渡」官民合同会議

さかなグルメのまち大船渡実行委員会では、6月2日、市役所で、平成29年度第1回さかなグルメのまち大船渡官民合同会議を開催しました。

本市は官民一体となり、平成28年度から「さんま」をテーマとした各種事業に取り組んでいます。会議では、本年度の活動として、市民参画のワークショップの開催、子ども系事業・イベント系事業の継続実施、さんまメニューの掘り起こしや新規のグルメ系事業に取り組んでいくことなどを話し合い、本会が目指す「さんまと言えば大船渡」の定着化を図り、市内を盛り上げていくことを確認しました。



①平成29年度事業計画などを話し合い
②本会活動の支援役「復興アドバイザー」として委嘱した片岡達矢さん

トピックス 3

まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る市長講話

6月22日、吉浜中学校で全校生徒を対象に、「まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る市長講話」を開催しました。

この取り組みは、平成27年に市が策定した総合戦略について、周知と目的意識の共有を図ろうと昨年からの実施。戸田市長は、「大船渡市のいまと未来」と題し、現在と将来における人口動向、子育て支援や高齢者施策などの市のまちづくりの取り組みを紹介。生徒からは、未来の大船渡に関する意見や質問が出され、これから大船渡の姿に興味や関心を見せていました。



①戸田市長の講話を熱心に聴講する生徒たち
②講話後、生徒たちからお礼の言葉と手作りの大漁旗が戸田市長へ贈られました



(8)